

お知らせ



岡山県立博物館

担当者

重根・内池

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

## 岡山県立博物館 令和6年度特別展 「茶碗 茶の湯にふれる」を開催します

岡山県立博物館では、令和7年1月31日（金）より、令和6年度特別展「茶碗 茶の湯にふれる」を開催します。

本展覧会では、全国各地から協力を得て一堂に会した優品、国宝1点、重要文化財9点を含む計98点を展示し、茶の湯の歴史とその歴史の中で大切にされてきた茶碗の魅力をご紹介します。

また、中四国、近畿地方では初公開となる体験型デジタルコンテンツ「8Kで文化財ふれる・まわせる名茶碗」も体験できます。

ぜひ取材にお越しください。

### 記

- 会 期 令和7年1月31日（金）～3月16日（日）
- 開館時間 午前9時30分～午後5時（開会初日のみ午前10時開館）
- 休 館 日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
- 入 館 料 大人450円、65歳以上220円、高校生以下無料
- 主な展示品 別添資料のとおり
- 関連行事 **【茶碗についての座談会】**  
内 容：茶碗の最新研究と魅力を研究者が語り合います  
日 時：2月24日（月・休）午後1時30分～3時30分  
登壇者：梶山 博史 氏（大阪市立東洋陶磁美術館 学芸課長代理）  
徳留 大輔 氏（出光美術館 学芸課長）  
降矢 哲男 氏（京都国立博物館 調査・国際連携室長）  
会 場：岡山県立博物館 講堂  
定 員：120人（先着順、事前申込必要、聴講無料）

ウラへ続く →

### 〔申込方法〕

必要事項（氏名（よみがな）・住所・電話番号・登壇者への質問）を記入し、「岡山県電子申請サービス」「メール」「FAX」のいずれかの方法で「特別展座談会担当係」まで申し込む。

メールアドレス : kenhaku@pref.okayama.lg.jp

FAX : 086-272-1150

岡山県電子申請サービス :



※最新情報は、当館HPでご確認ください。

### 【呈茶席】

日時：3月9日（日）午前10時～午後4時

企画：一般財団法人茶道裏千家淡交会岡山支部

会場：岡山県立博物館 講堂

定員：先着順、用意がなくなり次第終了（事前申込不要）

参加費：500円

### 【学芸員による展示解説】

日時：2月1日（土）、2月15日（土）、3月1日（土）、3月15日（土）  
各日とも午後2時～3時

会場：岡山県立博物館 2階展示室（事前申込不要）

### 【8Kで文化財 ふれる・まわせる名茶碗】

日時：開催期間中

企画：独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター

会場：岡山県立博物館 展示室

※「8Kで文化財 ふれる・まわせる名茶碗」

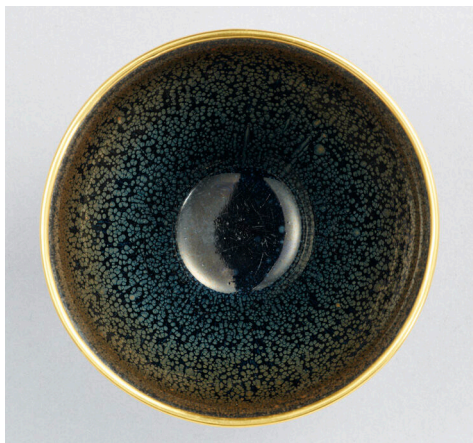
かたちも重さも実物の文化財そっくりに制作した茶碗型ハンズオンコントローラーを動かして、8Kモニター上の高精細画像を360度好きな角度から鑑賞できる、体験型デジタルコンテンツ



## 7 その他

開会식을1月31日（金）午前9時30分より2階ホールで開催します。詳細については、別添チラシ及び岡山県立博物館HPをご覧ください。

## 令和6年度特別展 「茶碗 茶の湯にふれる」 主な展示品



重要文化財 油滴天目 (ゆてきてんもく)

中国 / 12 ~ 13 世紀 / 九州国立博物館 / 落合晴彦氏撮影

内外面に表れた、水面に油が散ったような斑紋がその名の由来となる。室町時代に珍重された舶来の茶碗。当時、「曜変」「建盞」とともに高く評価される。古田織部や松平不昧が所持したと伝わる。



重要文化財 青磁輪花茶碗 銘 馬蝗絆(せいじりんかちやわん めいばこうはん)

中国 / 13 世紀 / 東京国立博物館 / Image:TNM Image Archives

日本に伝わる青磁碗の中でも、特別色が美しい優品として知られてきた。足利義政がひびが入った本碗を中国に送り、替わりを求めたが、鋊を打って送り返されたという伝承がある。



重要文化財 黒樂茶碗 銘 ムキ栗(くろらくちやわん めいむきぐり)

長次郎作 (京都府) / 16 世紀 / 国〈文化庁保管〉

千利休所持とされる長次郎作の茶碗。利休は自らが好む形の茶碗を、長次郎に作らせたと伝わる。長次郎による樂茶碗は、後の和物茶碗に大きな影響を及ぼす。上から見ると、口から腰にかけて四角形になる。



国宝 志野茶碗 銘 卯花塙(しのちやわん めいうのはながき)

美濃 (岐阜県) / 16 - 17 世紀 / 三井記念美術館 / 宮野正喜氏撮影

2碗しかない国宝指定を受けた和物茶碗の内の1つ。ロクロ成形後に押さえる、削るなどの変形が加えられ、桃山時代特有の躍動感あふれる形になる。こうした形の茶碗は美濃で盛んに作られ、全国に影響が及ぶ。



重要文化財 絵唐津菖蒲文茶碗(えがらつあやめもんちやわん)

唐津 (佐賀県) / 16 - 17 世紀 / 田中丸コレクション / 宮野正喜氏撮影

菖蒲を思わせる草花文を前後に描いた茶碗。唐津焼は朝鮮系の技術に基づき発展するが、本碗には美濃の影響が認められる。国内における茶碗の展開を知る上で重要、かつ唐津を代表する優品として知られる。

総展示作品 98 点 (うち、国宝 1 点、重要文化財 9 点) を、5 章に分けて展示。

室町時代後期から江戸時代末まで、歴史順に茶碗の優品を紹介する。

令和6年度特別展

# 茶碗

茶の湯にふれる



国宝  
志野茶碗 銘 卯花塙  
(三井記念美術館 宮野正喜氏撮影)



重要文化財  
油滴天目  
(九州国立博物館 落合晴彦氏撮影)

### 開館時間

午前9時30分～午後5時  
(開会初日のみ午前10時開館)

### 休館日

毎週月曜日  
(月曜日が祝日の場合は翌日)

### 入館料

大人 450円  
65歳以上 220円  
高校生以下 無料

主催 岡山県教育委員会 岡山県立博物館

共催 山陽新聞社 RSK山陽放送

後援 OHK岡山放送 TSCテレビせとうち

RNC西日本放送 KSB瀬戸内海放送

oniビジョン (公財)岡山県郷土文化財団

特別協力 一般社団法人茶道裏千家淡交会岡山支部

岡山中央ロータリークラブ 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター

令和7年1月31日(金) — 3月16日(日)

岡山県立博物館

# 茶碗

茶の湯にふれる

時代を超えて愛される  
美しい色の青磁



1

たけのしょうおう  
武野紹鷗から尾張徳川家へ  
伝わった大名物



4

みよしながまじ  
三好長慶、豊臣秀吉が  
所持した高麗茶碗



2

現代陶に大きな影響を与えた  
桃山陶の名品



5

千利休が陶工長次郎に  
作らせた茶碗



3

可憐な花が印象的な唐津焼を  
代表する優品



6

「茶の湯」では日本文化が大切に伝えられ、茶席での立ち居振る舞いや作法、そして扱う道具には、その魅力がよく表れているといわれます。茶席には様々な道具が登場しますが、なかでも茶碗はお茶を点てる時や飲むときに実際にふれるものであり、もつとも身近に感じる道具です。このたびの展覧会では、全国各地から一堂に会した優品を通じて、最新の知見を取り入れながら茶碗の歴史と魅力をご紹介します。

1.重要文化財 青磁輪花茶碗 銘 馬蝗絆 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives 2.重要文化財 粉引茶碗 三好粉引 三井記念美術館 3.重要文化財 黒樂茶碗 銘 ムキ栗 国(文化庁保管)  
4.重要文化財 瀬戸白天目 徳川美術館 ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom 5.重要文化財 鼠志野茶碗 銘 峯紅葉 五島美術館 6.重要文化財 絵唐津菖蒲文茶碗 田中丸コレクション  
2,4,5,6. 宮野正喜氏撮影

## 関連行事

茶碗の最新研究と魅力を  
研究者が語り合います。

### (1) 茶碗についての座談会

日時 2月24日(月・振替休日) 午後1時30分—午後3時30分  
登壇者 梶山博史氏(大阪市立東洋陶磁美術館 学芸課長代理)  
徳留大輔氏(出光美術館 学芸課長)  
降矢哲男氏(京都国立博物館 調査・国際連携室長)  
定員 120名(先着順、事前申込必要、聴講無料)

申し込み方法 「岡山県電子申請サービス」「メール」「FAX」の  
いずれかの方法で、必要事項(①氏名・②よみがな・③住所・④  
電話番号・⑤登壇者への質問)をご記入の上、「特別展座談会  
担当係」までお申し込みください。

メールアドレス  
kenhaku@pref.okayama.lg.jp  
FAX  
086-272-1150

※最新情報は当館ホームページ等をご覧ください。

電子申請サービス



はじめての方もお気軽に

### (2) 呈茶席

日時 3月9日(日) 午前10時—午後4時  
企画 一般社団法人茶道裏千家淡交会岡山支部  
定員 先着順、用意が無くなり次第終了  
(事前申込不要、参加費500円)

### (3) 学芸員による展示解説

日時 2月1日(土)・15日(土)  
3月1日(土)・15日(土)  
各日午後2時—午後3時  
(事前申込不要、見学無料、入館料は必要)



### (4) 「8Kで文化財 ふれる・まわせる名茶碗」

日時 開催期間中、随時  
企画 独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター  
定員 先着順(事前申込不要、無料、入館料は必要)

※展示室内では、本コンテンツのみ撮影可能。

「8Kで文化財 ふれる・まわせる名茶碗」とは  
かたちも重さも実物の文化財そっくりに制作した茶碗型ハンズオンコントローラーを動かして、8Kモニター上の高精細  
画像を360度好きな角度から鑑賞できる、体験型デジタルコンテンツ。  
※文化庁「令和3年度 地域ゆかりの文化資産地方展開促進事業(先端技術を活用した文化資産コンテンツ制作プロジェクト)」により制作(コンテンツ  
制作:文化財活用センター 制作協力:九州国立博物館・愛知県陶磁美術館)



〒703-8257 岡山市北区後楽園1番5号  
TEL.086-272-1149(代表) FAX.086-272-1150  
https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/



■交通のご案内 JR岡山駅 後楽園口(東口)から  
○徒歩(約25分)  
○路面電車(約5分)  
【東山行】「城下」下車 徒歩(約10分)  
○バス(JR岡山駅バスターミナル1番のりば)  
岡電バス【藤原団地行】(約20分)「後楽園前」下車すぐ  
○お車で越しの場合  
山陽道 岡山ICより約20分  
(後楽園駐車場をご利用ください。40分につき100円)

